



まだまだ寒い日が続いていますが、子ども達は寒さに負けず、元気いっぱい遊ぶ姿が見られます。今年度も残り1ヶ月。お子さんと一緒に保護者の方も手洗い・うがいをして予防して丈夫な体作りを心がけていきましょう。



3月3日は耳の日です。ちょっとした不注意が、中耳炎・外耳炎の原因になることもあります。風邪をひいたり鼻水の症状が長引く時は、中耳炎になっていないかどうか注意しましょう。

《耳そうじをするときは…》

◎お風呂上りは避けましょう。

皮膚がふやけて傷つきやすくなっています。

◎耳の入り口付近だけ

◎まわりに人がいないところで特に、小さな子どもに気を

つけてください。耳そうじ中にぶつかって、鼓膜が破れる例もあります。耳そうじのしすぎから、耳の中が傷つき、湿疹ができることもあります。耳のかゆみのひどいときや、聞こえが悪く感じられたときは、早めに耳鼻科に受診しましょう。



《耳を健康に…》

①耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしない

②耳あかがたまっていないか、こまめにチェック

③鼻をかむときは、片方ずつ静かに

④耳のそばで、大きな音や声を出さない

チェックしてみよう！子どもの『聞こえ』

大きな音に驚いたり、目を覚ましたりするか

おもちゃの音に振り向くか

周囲の呼びかけに振り向くか

音楽に合わせて踊るか

好きな音楽やCMソングなどに反応するか

声のみの指示に従うか



新型コロナウイルス対策について

日頃から手洗いうがいを心がけて頂いていることもあり、インフルエンザやその他の感染症にかかる子どもは今年はとても少ないです。日頃の感染予防が効いている証拠なので引き続き基本的な感染対策をしていきましょう。